



わたしの唄は霧の中

忘れたけれど憶えてる

霧の中のモルタル

春の章

【中間報告試写会】

夏の章

大杉漣

大塚寧々

河合龍之介

瀬川智代

〈市民キャスト〉
五十嵐昭 / 佐藤三代
芝垣美男 / 高橋嘉昭
坪川繪士 / 村田博
山崎珠江 / 吉崎ノリエ

坂本長利

香川京子

水橋研二

菜葉菜

張平

桃枝とし子

〈市民キャスト〉
橋本麻依 / 竹野留里
鈴木智也 / 丸田之人
四方明子 / 中居力
池野貴章 / 葛西廣一
室蘭マリン少年少女合唱団
室蘭和太鼓會 / 橋本流みゆき太鼓

菅田俊

小松政夫

【製作】NPO法人 室蘭映画製作応援団 【監督/脚本/編集/音楽】坪川拓史

【撮影】与那覇政之(春の章) / 新宮英生(夏の章) 【照明】男澤克幸(春の章) / 新保健次(夏の章) 【美術】松山亮太(春の章) / 吉田繁(春の章) / 新貝伸二(夏の章) 【録音】藤川貴広
【衣装】宮本まさ江(春の章) / 大城弥寿子(夏の章) 【メイク】三本雅章 / 諸橋みゆき 【助監督】塩入秀吾 / 熊野桂太(春の章) / 草野康太(夏の章)
【撮影助手】清井俊樹(春の章) / 大竹正悟(春の章) / 木下正奎(夏の章) / 佐藤学(夏の章) 【照明助手】山間郁瑠 【録音助手】佐藤優太 / 野口浩幸 【美術助手】清原桃子(夏の章)
【ステル】原田直樹 / 関浩勝 【制作】奥村あゆ(春の章) / 花和祐美(春の章) / 宮嶋総士(夏の章) 【音楽】ペコテルポ=オルケストロ 【ラインプロデューサー】波多野ゆかり

海霧に包まれる町、草原に佇む一本桜、誰もいない砂浜、 海辺の観覧車、科学館の蒸気機関車、歴史ある建物…

“モルエラニ”とはアイヌ語で「小さな坂道をおりた場所」という意味で、“室蘭”の語源のひとつと言われています。そんな北海道室蘭市を舞台に、7編の短篇で綴られるのがオムニバス映画「モルエラニの霧の中」です。2011年にこの地へ移り住んだ映画監督の坪川拓史が、町で実際に見聞きしたエピソードを織り交ぜて脚本を執筆。市民有志によって発足された「NPO法人 室蘭映画製作応援団」が制作母体となって2013年春にクランクイン。企画から制作費集め、撮影時のスタッフワーク、更には完成から劇場公開までという映画作りの全過程を未経験の市民たちが担う。そんな、壮大で前代未聞の**“純度100%ご当地映画”**の実現にむけて、町を想う市民や企業、更には市外で活躍する多くの町の出身者が賛同。撮影に伴う様々な問題を市民の手でひとつずつクリアしながら、着々と制作が進められている。

出演は、**香川京子、大杉漣、坂本長利、大塚寧々、水橋研二、久保田紗友、河合龍之介、末原拓馬**など、日本を代表する名優から注目の若手俳優まで多彩な面々が顔を揃えた。くわえて、多くの市民が重要な役に抜擢されて演技初体験とは思えぬ存在感を披露している。音楽は、監督の坪川と窪田健策(伊達市出身)演奏は室蘭の市民オーケストラと合唱団のメンバーがあたるという、地元の素材を最大限に活かした試みも注目されている。



実際に町で起きたエピソードを脚本に織り込み、実際のその場所で、時にはそのエピソードに関わった市民本人も出演しながら撮影されるというユニークな手法で制作される本作。各話それぞれが独立した短篇作品としても成立するが、全編を通して観ると、登場人物や出来事が細かにつながりあう緻密な構成も魅力のひとつ。一見すると関わりのない事が、時を超えて密やかに影響し合い、目には見えない一本の糸によって大きなひとつの物語を織り上げていく様は、オムニバス映画ならではの醍醐味に溢れている。脚本と監督をつとめる坪川拓史は『美式天然』(2005)『アリア』(2007)『ハーメルン』(2013)などの作品で世界各国の映画祭に招かれ多くの賞を受賞。定期的に様々な国で特集上映が組まれるなど海外でも高く評価されている。

モルエラニの霧の中

海霧に包まれた 詩情あふれる北の街「室蘭」を舞台に
過去と現在をつなぐ一本の糸によって紡がれる 七つの想いの物語

【春の章】名残りの花……写真館のはなし 【出演】大杉漣／大塚寧々／河合龍之介／坂本長利／香川京子



老舗写真館店主の小林幹生(大杉漣)が病に倒れ、別れた妻のもとで育った息子(心太／河合龍之介)が帰郷する。看病のかたわら写真館で寝泊まりするようになった心太を、キャンドル屋を営む映子(大塚寧々)が温かく見守る。そこへ、謎めいた老婦人“路子さん”(香川京子)が訪れて……

★心太が写真館の倉庫で見つけて持ち主を探すことにする「古い写真」は、市民から寄せられた実際の室蘭の古写真が用いられている。心太は全編に渡って、この古写真を手に登場する。

【夏の章】静かな空……港のはなし 【出演】水橋研二／菜葉菜／張平／桃枝とし子／菅田俊／小松政夫



町の港に豪華客船の寄港が決まる。地元町内会は歓迎式典の出し物を「児童合唱団」にするか「和太鼓の会」にするかで悩んでいた。合唱団は、お茶屋を営む(水野圭一／水橋研二)が指導している。合唱団の前任で圭一の恩師(野崎美津子／桃枝とし子)は病に倒れて以降、意思疎通のできない状態あり、今は夫(野崎芳郎／小松政夫)が介護をしている。芳郎は、美津子を車椅子に乗せて港を散歩するのが日課。ある日、芳郎は圭一に、美津子がかつて作った歌「静かな空」を合唱団で演奏するようリクエストする。豪華客船の寄港日が迫ってくる。

上演日程	開場	開演	会場
① 1月28日(日)	12:30	13:00	室蘭市民会館
② 1月28日(日)	15:30	16:00	室蘭市民会館
③ 2月7日(水)	18:00	18:30	伊達コスモスホール
④ 2月12日(月・祝)	14:30	15:00	ユナイテッド・シネマアクアシティお台場スクリーン11

協賛鑑賞券 1000円
本協賛試写会は、今後の撮影費用へのご協力として、入場券の代わりに協賛鑑賞券の購入をお願いしております。鑑賞券は当日販売いたします。下記では、事前にお求めになります。室蘭観光協会・ぷらっと。てついち事務局・お休み処 murata・エルム楽器室蘭支店・ナニナニ製菓・カメラのアサヒ堂・だて観光協会・ホテルローヤル・総合衣料品店 三つ丸

お問い合わせ NPO法人 室蘭映画製作応援団 事務局 電話：0143-50-6200 (9~20時) メール：info@moruerani.com